

# 特 用 林 産

### 3 1 管内別薪生産量

単位：束

管内別 年次	総数	中北	峡東	峡南	富士東部
平成27年	86,265	66,150	—	900	19,215
平成28年	110,025	84,060	—	—	25,965
平成29年	100,755	89,505	—	—	11,250
平成30年	100,575	89,325	—	—	11,250
令和元年	63,450	47,880	—	—	15,570

(参考) 1 m<sup>3</sup>=45 束

### 3 2 管内別木炭生産量

単位：t

管内別 年次	総数	中北	峡東	峡南	富士・東部
平成27年	6	1	1	1	4
平成28年	8	1	2	1	4
平成29年	8	1	2	1	4
平成30年	8	1	2	1	4
令和元年	6	1	1	1	3

### 3 4 特用林産物生産量

単位：t

年次 管内	くり t	生しい たけ t	乾しい たけ t	ひらたけ t	なめこ t	まいたけ t	えりんぎ t	わさび t	たけのこ t	木炭 t
平成27年	20.8	134.5	3.1	31.2	48.7	19.7	22.4	4.5	27.8	6.2
平成28年	17.0	156.8	3.4	27.4	46.1	21.0	20.4	3.8	52.0	7.7
平成29年	14.5	176.4	3.2	27.2	43.8	16.4	20.0	3.9	22.5	7.0
平成30年	8.2	159.9	2.6	21.5	37.4	14.1	20.0	3.8	37.9	6.8
令和元年	7.0	162.4	1.7	25.3	48.7	3.8	20.0	3.1	17.9	5.8
(元年次内訳)										
中北	3.6	115.9	0.7	4.1	1.6	—	—	—	—	0.6
峡東	—	25.6	—	—	—	2.5	—	0.8	—	1.1
峡南	3.4	18.5	0.8	20.2	46.8	0.2	20.0	—	17.7	0.7
富士・東部	—	2.4	0.2	1.0	0.3	1.1	—	2.3	0.2	3.4

注) 少数第二位以降は四捨五入のため、合計数字と内訳数字とが一致しない場合があります。

### 35 管内別しいたけ生産量

#### (1) 生しいたけ

単位：t

管内別 年次	総数	中北	峡東	峡南	富士・東部
平成27年	134.5	84.4	27.2	10.6	12.4
平成28年	156.8	110.3	25.7	9.2	11.5
平成29年	176.4	124.9	27.6	18.1	5.9
平成30年	159.9	112.8	26.7	16.9	3.5
令和元年	162.4	115.9	25.6	18.5	2.4

注) 少数第二位以降は四捨五入のため、合計数字と内訳数字とが一致しない場合があります。

#### (2) 乾しいたけ

単位：t

管内別 年次	総数	中北	峡東	峡南	富士・東部
平成27年	3.1	0.3	—	2.3	0.5
平成28年	3.4	0.3	—	2.5	0.6
平成29年	3.2	0.4	—	2.2	0.4
平成30年	2.6	0.3	—	1.9	0.3
令和元年	1.7	0.7	—	0.8	0.2

注) 少数第二位以降は四捨五入のため、合計数字と内訳数字とが一致しない場合があります。